

「公益社団法人地盤工学会北陸支部 第 62 回定例総会・特別講演会」の開催について

公益社団法人 地盤工学会北陸支部 支部長 穴田 文浩

貴下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より当学会行事にご協力賜り、ありがとうございます。このたび第 62 回定例総会・特別講演会を下記のようにオンラインで開催いたします。総会の主な議事は令和 3 年度の事業報告、決算報告、令和 4 年度からの役員改選、事業計画、事業予算、本部・支部表彰などです。会員の皆さまの活発なご意見をお待ちしております。

併せて開催されます特別講演会では飯塚先生に「自然災害への対時的な防災・減災からの脱却」と題した講演を賜る予定となっています。防災・減災に対する考え方のパラダイムシフトとはどのような内容なのだろうか、講演の概要は下段に示してありますので、多数のみなさまの参加をお願いいたします。

記

- 日時 : 令和 4 年 4 月 26 日 (火) 総会 13:30～ 特別講演会 17:00 ～
- 形式 : ZOOM によるオンライン形式
- 特別講演会参加費 : 無料 どなたでも参加できます。

内容・講師 ※G-CPD ポイント 総会・講演会出席者 3.0 ポイント、講演会出席者 2.0 ポイント予定

区分	時間	適用
総会	13:30～14:50	参加資格：地盤工学会会員・役員
休憩	14:50～15:00	休憩
特別講演会	15:00～17:00	題目：「自然災害への対時的な防災・減災からの脱却」 講師：飯塚 敦 教授 神戸大学都市安全研究センター 神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻 参加資格：どなたでも参加できます。

申込方法：申し込みフォーム

<https://forms.gle/koPcPESakHfTcMPs6>

からお申し込みください。

申し込みフォームで参加するとされた方には、Zoom 入室用の案内 URL、総会議案書、受講証明、講師の配布資料のダウンロード URL をお知らせいたします(開催 3 日前頃にメールにてお知らせする予定です)。

やむを得ず総会を不参加の会員の方は申し込みフォームから必ず委任状の提出をお願いします。

会員の方で、やむを得ず総会に不参加の方は申し込みフォームから委任状の提出をお願いします。

問い合わせ先：地盤工学会北陸支部 事務局 佐藤 秋子

〒950-0965 新潟市中央区新光町 10 番地 3 技術士センタービル II 7F

TEL/FAX 025-281-2125

E-mail: jgskoshi@piano.ocn.ne.jp

次頁に特別講演会の概要をしめしております。

自然災害への対時的な防災・減災 からの脱却

Moving away from confrontational disaster prevention and mitigation in response to natural disasters

概要：

1961年以降、自然災害における被害は劇的に低減してきた。しかし、1995年の阪神淡路大震災、2011年の東日本大震災で、自然災害に対峙する防災減災の限界を見せつけられた。さらには、南海トラフにおける巨大地震の近未来での発生が憂慮されている。防災・減災への考え方のパラダイムシフトが求められる。2016年、理研 AICS@神戸において、神戸丸ごとシミュレーションが行われた。仮想空間内に神戸の街が再現された。都市デジタルツインである。これによって、多種多様な災害リスクが定量化される。一方で、企業価値の向上に非財務情報が重視されるようになってきた。都市デジタルツインにより、その企業が晒される災害リスクが具体化され、その低減への投資が企業価値の向上に結び付く構図が現れてきた。すなわち、平時の経済活動が国土の強靱化につながる図式である。これによって、防災・減災が、公による受身の防御から民による投資対象となる。このような考え方を処方箋として具体化すれば、自然災害に対峙する防災・減災から共生できる防災・減災を明示できるのではなかろうか。本研究は、企業の投資が国土の強靱化へ導ける ICT 技術活用法を検討するものである。

キーワード：災害リスク，都市デジタルツイン，都市丸ごとシミュレーション，ESG投資
